

カムイヌプリ元朝登山

平成29年元旦

GL 藤木（晴）、SL 西田、澤田、小山内、相馬、太田、山下、佐藤

8:00 登別郷土資料館前駐車場に全員集合。8:10 つぼ足で出発。曇り空だが、青空もちらほら見える。気温0℃無風。公園野球場バックネット裏を通過し、少しの急登から道々に出た、道々を横切り近道でトラシナイ林道に出る。ゲートは開いており1台車あり。雪道に何台もの車のトレースがあり、歩きやすい。12月27日から何とか冬型気圧配置が続いており（26日は一日雨だった）、家の方でも断続的に雪が降り続いており、山もそれなりにいい雪が積もっている。

白い車が上がってきた。安藤さんだった。室蘭岳御来光を見に登ったそうで、曇りで初日の出は見られなかったとのこと、頂上には30人位いたそうだ。9名で登ることになる。車が1台下がってくる。単独下山年配者にも会う。



9:05 登山口に到着。車無し。9:10 スノーシューを背負って出発。まずビーコンチェック。つぼ足でよく踏まれた登山道です。この立派なトレースは頂上までずっと続いていた。9:40 若い単独者と挨拶をかわす。9:50ヌプリのいずみ着。置いてあるペットボトル2本に水を持っていく。

10:10 ヒュッテ着。これよりリーダーからアイゼン使用とのことで、6本、10本、12本抓め各自のアイゼン装着登りとなる。鎖場を越えると北、東の展望が広がる。来馬岳方面は中間から雲に覆われている。だんだんと雪が多くなりトレースが深くなってくるが、足元は柔らかく歩きやすい。急登を過ぎると頂上は近い、頂上直下は雪庇が発達中で海側を覗き込むと急斜面の一枚バーンになっており、ここをスノーボードで滑る人がいるらしい。



11:40 全員頂上着。気温マイナス6℃、ごく弱い風は冷たい。雲の切れ間から太陽が出ている。室蘭岳上部は雲で見えない。全員記念写真パチリ。

11:50 下山。皆さんトントんと下りは早い。自分は膝、足首が痛くなるのでシズシズ下る。最後尾はリーダーと風邪気味で体調が優れないYさんです。

12:40 ヒュッテ着。すでにストーブが焚かれており昼食となる。各自が正月料理を持ち寄り、美味しい食事となった。外は青空が広がっており、暖かいヒュッテで会話が弾みゆったりと過ごした。

13:30 戻りにかかる。14:00 登山口着、林道で自分も含め何人かが転倒したようだが、全員無事に14:40駐車場に到着。

リーダーありがとうございました。皆さんご苦労さまでした。

今年は天気に恵まれた楽しい登山がたくさん出来ると良いですね。

記録 佐藤